

東海北陸自動車道 城端スマート IC の開通

富山県 南砺市 ふるさと整備部 道路整備課

はじめに

南砺市は、富山県の南西部に位置し、東部は富山市、西部は石川県金沢市と白山市、南部は1,000 から1,800m 級の山岳を経て岐阜県飛騨市や白川村と隣接しています。

人口は約4万6千人、面積は668.64km²でそのうち約8割が白山国立公園等を含む森林であるほか、岐阜県境に連なる山々に源を発した庄川や小矢部川といった一級河川が北流するなど豊かな自然に恵まれています。

また、市北部の平野部では、水田地帯の中に美しい「散居村」の風景が広がり、市南部の山村部には世界遺産に登録された「五箇山合掌造り集落」を有しているなど日本の原風景が残る市として発展を続けてきました。

今回、南砺市では五箇山 IC、福光 IC、南砺スマート IC に続く4つ目の新たな玄関口として城端スマート IC が開通しましたのでご紹介します。

位置図



城端スマート IC の概要

令和元年9月に国土交通省より東海北陸自動車道への連結許可を受け、中日本高速道路株式会社金沢支社と共同で事業を進め、令和5年12月16日に開通しました。



テープカットとくす玉開被



開通状況（上り線）

城端スマート IC は、東海北陸自動車道の福光 IC から南に約4キロメートル、五箇山 IC から北に約14キロメートルの箇所に設置されている城端サービスエリア・パーキングエリアに連結されます。

設置場所：富山県南砺市立野原東（東海北陸自動車道 城端サービスエリア）

運用時間：24時間利用可能

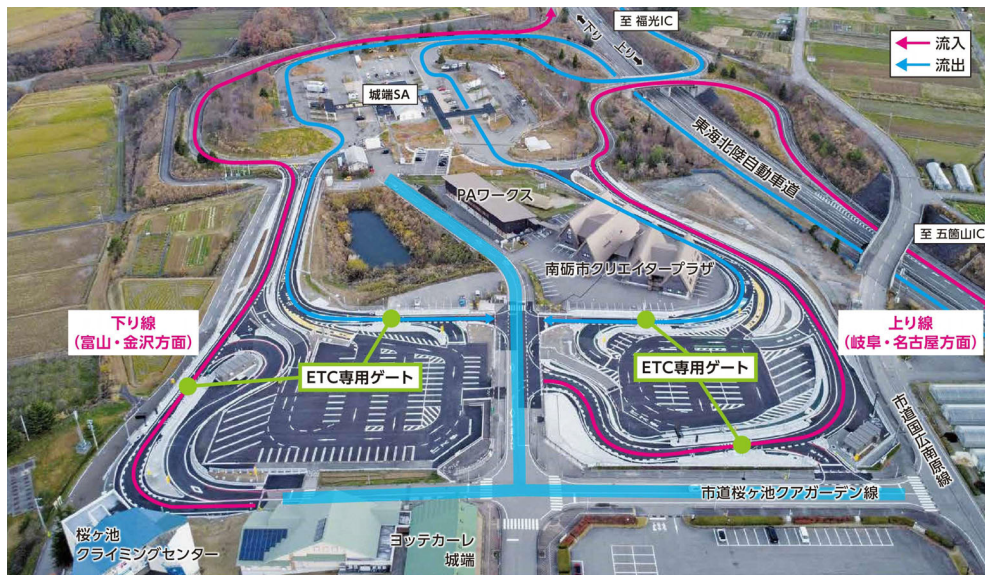
利用形態：SA・PA接続型

サービスエリアに設置されるスマートIC

（富山・金沢方面、岐阜・名古屋方面 全方向利用可能）

対象車種：ETC車載器を搭載した全車種（車長12m以下）

連結施設：市道桜ヶ池クアガーデン線



整備効果

① 交流人口の拡大・観光ネットワークの充実

来県者の割合が多い愛知・長野方面からのアクセス性や世界遺産のある五箇山集落との連携が向上することにより、城端地域を中心とした新たな観光ルートが形成され、観光客の増加が期待されます。



城端曳山祭（国指定重要無形民俗文化財）



世界遺産 五箇山合掌造り集落

② 防災力の強化

南砺市の地域防災計画で「応援消防機関の活動拠点」に位置づけられた城端サービスエリアが一般道と接続することにより、市街地へのアクセス性が向上し、サービスエリアを拠点とする救援活動・物資輸送の効率化が期待されます。

③ 救急活動の迅速化

医療機関への速達性が向上し、傷病者への応急処置の迅速化や死亡率の改善が期待されます。

④ 周辺地域の活性化

城端サービスエリアに接続するハイウェイオアシスには様々な観光・商業施設が立地しており、周辺地域の更なる活性化が期待されます。

今後の展望

城端スマート IC が建設された桜ヶ池周辺では、(株) ゴールドウインによる自然体験型複合施設「PLAY EARTH PARK」の開園が2027年初夏に予定されております。

南砺市では現在、利用者の利便性向上を図るため、高速バス停留所の建設や標識の整備、周辺道路の改良工事を進めているところであり、今後も周辺施設や利用者、近隣住民等と連携し、更なる利用促進につなげたいと考えています。



PLAY EARTH PARK の開発地が南砺市に決定した際の記者会見写真

【左から】(株) ゴールドウイン 代表取締役社長 渡辺貴生、
(株) ゴールドウイン 代表取締役会長 西田明男、
富山県 新田八朗知事、南砺市 田中幹夫市長



NATURING GARDEN



CAMP SITE



NATURING MUSEUM



NATURING GYM

開園に先立ち、「PLAY EARTH PARK」の魅力を感じてもらおうと、市と（株）ゴールドウインが共同で企画したイベント「Nanto Naturing Days（ナントネイチャリングデイズ）」では令和6年10月12日（土）から10月14日（月・祝）までの3日間で延べ約10,000人の来場者がありました。

開園後には今以上の来場者が見込まれることから、城端スマートICの利用者についても今後さらに増加するものと考えています。



Nanto Naturing Days



生き物を学ぶカヌー体験



遊具：空気のクッション

おわりに

南砺市は平成16年に8つの町村が合併して令和6年11月に、市政施行20周年を迎えました。人口減少や少子高齢化をはじめ、近年では新型コロナウイルス感染症や頻発する大規模災害への対応など多くの課題を抱えているところではありますが、城端スマートICの開通を契機に、総合計画で掲げた「誰ひとり取り残さない 誰もが笑顔で暮らし続けられるまちへ」に向け、今後もより一層努めていきます。

最後に、城端スマートICの開通にあたり、ご尽力いただきました中日本高速道路株式会社および富山県、国土交通省ほか関係各位の皆様へ、この場を借りて御礼申し上げます。